

江南区自治協議会 平成 31 年度 第 1 回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 平成 31 年度 第 1 回まちづくり部会
- 日時：平成 31 年 4 月 25 日（木）午後 4 時 20 分～午後 5 時
- 場所：江南区役所 入札室
- 出席委員：坂井委員、畑野委員、田村委員、小野委員、石崎委員、見田委員、塚原委員、豊岡委員、小林委員 以上 9 名(欠席：長谷部委員 以上 1 名)
- 事務局：産業振興課長、建設課長、地域総務課長補佐、地域総務課係長 以上 4 名
- 傍聴 0 名

【審議内容等】

1. 部会長・副部会長の選出

「新潟市江南区自治協議会部会設置要領」第 3 条の規定に基づき、部会長及び副部会長の互選を行なった結果、部会長に見田委員、副部会長に田村委員が選出された。

2. 広報紙発行特別部会の委員選出

区自治協議会広報紙発行のための特別部会への委員選出について、畑野委員と豊岡委員を選出した。

3. 江南区つかいやすい公共交通推進会議の委員選出

- ・江南区の公共交通をより使いやすいものとするため、利用者、交通事業者、行政などが集まり、公共交通の利用促進に関して意見交換を行っている。
- ・会議には、交通を所管するまちづくり部会から利用者の視点で参加いただていることから、平成 31 年度の委員選出について、小野委員、石崎委員、塚原委員を選出した。

4. 今年度のまちづくり部会の取り組みについて

- ・事務局より、平成 31 年度の区づくり事業（区役所企画事業）のうち、まちづくり部会に關係のある事業に関する現状、課題等について説明があった。
- ・部会では、区役所が取り組む事業についての課題だけでなく、そもそもの課題が何なのか、それを解決するために部会として何ができるかについて、議論を深めていくこととした。

5. その他（自由意見交換）

- ・「まちづくり」という視点では、様々な分野を網羅することになる。全てを議論することは困難なことから、ポイントを絞って議論すべきではないか。
- ・区役所と自治協議会の役割分担を明確にする必要がある。区役所企画事業も自治協議会提案事業も、区役所や自治協が本来やるべき事業であるかも検討すべきではないか。
- ・新潟ハーフマラソンでの部会の取り組みなどは、継続してきたことで参加者に喜ばれ、区のPRにも繋がっている。よい取り組みは継続していく必要がある。
- ・これまでの部会では、課題認識の共有や議論に費やす時間がなかった。7期では、そこを見直し強化していくことから、一つでも形にできるよう区役所と連携して進めていきたい。

江南区自治協議会 平成 31 年度 第 1 回 安心安全部会 会議概要

【開催概要】

- 名 称：江南区自治協議会 平成 31 年度 第 1 回安心安全部会
- 日 時：平成 31 年 4 月 25 日（木）午後 4 時 20 分～午後 4 時 45 分
- 場 所：江南区役所 302 会議室
- 出席委員：石井委員，石澤委員，阿部委員，山本委員，桜田委員，山崎委員，藤田委員，和澄委員，佐藤委員 以上 9 名（欠席 今井委員 以上 1 名）
- 事務局：地域総務課長，江南消防署長，地域総務課副主査 以上 3 名
- 傍 聴：0 名

【審議内容等】

1. 部会長・副部会長の選出

「新潟市江南区自治協議会部会設置要領」第 3 条の規定に基づき、部会長及び副部会長の互選を行なった結果、部会長に山崎委員、副部会長に山本委員が選出された。

2. 広報紙発行特別部会の委員選出

区自治協議会広報紙発行のための特別部会への委員選出について、今井委員と藤田委員を選出した。

3. これまでの安心安全部会での取り組みについて

事務局から第 5 期（H27，28 年度）と第 6 期（H29，30 年度）の安心安全部会の実施事業について説明があった。

4. 今年度の安心安全部会での取り組みについて

- ・事務局より、平成 31 年度の区づくり事業のうち、安心安全部会に関係のある事業に関する現状、課題等について説明があった。
- ・H30 年度に作製した絵本で読み聞かせなどを行い、助け合いの周知を行ってはどうかと意見があった。
- ・避難所の運営訓練などしてはどうかとの意見があった。
- ・新潟県と合同で行う防災訓練が 10 月にあるが、そこで何かできないかとの意見があった。

江南区自治協議会 平成 31 年度 第 1 回 環境・教育部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 平成 31 年度 第 1 回環境・教育部会
- 日時：平成 31 年 4 月 25 日（木）午後 4 時 20 分～午後 4 時 45 分
- 場所：江南区役所 301 会議室
- 出席委員：渡邊寿子委員、渡辺啓子委員、小形委員、間島委員、上村委員、横木委員、横田委員、湯田委員、中野委員、高橋委員 以上 10 名
- 事務局：区民生活課長、江南区教育支援センター所長、亀田地区公民館長、地域総務課主査、地域総務課副主査 以上 5 名
- 傍聴 0 名

【審議内容等】

1 部会長・副部会長の選出

「新潟市江南区自治協議会部会設置要領」第 3 条の規定に基づき、部会長及び副部会長の互選を行なった結果、部会長に横木委員、副部会長に上村委員が選出された。

2 広報紙発行特別部会メンバーの選出

区自治協議会広報紙発行のための特別部会への委員選出について、間島委員と高橋委員を選出した。

3 部会長・副部会長のあいさつ

4 その他

事務局より、これまでの環境・教育部会の取り組みについてと、平成 31 年度特色ある区づくり事業（区役所企画事業）のうち、環境・教育部会に関係のある事業の概要、課題等について説明があった。

これまで、子ども達のまちづくりに関する意見をもとに各地域で活動を行ってきたが、両川地域でのみ活動していないことから、今年度は両川地域で活動することとした。

また、亀田地区コミュニティセンターでのきれいなまちづくり運動に「協力」という形で今年も参画することとした。

その他の活動については、次回以降議論することとした。

江南区自治協議会 令和元年度 第1回 総務特別部会 会議概要

開催概要

- 名称：江南区自治協議会 令和元年度 第1回総務特別部会
- 日時：令和元年5月14日（火）午前9時～午前10時10分
- 場所：江南区役所 301会議室
- 出席委員：坂井委員、横木委員、山崎委員、中野委員、見田委員 小林委員
以上6名
- 事務局：地域総務課長、同課係長、同課主査1名、同課副主査2名
- 傍聴0名

審議内容等

1 部会長・副部会長の選任について

部会長及び副部会長の互選を行なった結果、部会長に小林委員、副部会長に坂井委員が選出された。

2 議事

(1) 江南区自治協議会委員推薦会議について

○事務局から報告

- ・「新潟市区自治協議会条例」及び「新潟市区自治協議会運営指針」の一部改正に伴い、江南区自治協議会委員推薦会議運営要綱を一部改正する。主な変更点は、委員区分の変更による推薦会議の構成員の変更など。
- ・第2回の自治協議会において概要を説明し、本会議で承認後に施行する。
- ・今年度は推薦会議の開催予定はないが、委員の辞任等が出た場合に後任の委員を迅速に検討・決定する必要があることから、人選の方法について協議いただきたい。

【主な意見】

- ・各号の委員同士での話し合いで決定するのは困難なことから、総務特別部会で構成員の案を決定し、本会議に報告した方がよいのではないか。
- ・推薦会議は次期委員の改選に向けた構成等を検討する重要な役割があることから、推薦会議や自治協の経験がある方が望ましいのではないか。
- ・地域や男女のバランスを考慮して選出した方がよいのではないか。

※協議の結果、下記の委員を7期の推薦会議委員の案とすることを確認した。

第1号委員：渡辺啓子委員（亀田）、間島委員（亀田）、今井委員（横越）、
櫻田委員（曾野木）、横木委員（両川）、山崎委員（大江山）

第2号委員：長谷部委員、和澄委員、湯田委員

第3号委員：高橋委員

(2) 附属機関等への委員推薦について

○事務局から報告

- ・本市で設置する各種附属機関において、地域住民の意見を反映するため、区自治協議会から委員を推薦していただいている。平成31年3月31日で任期が終了した附属機関等があり、後任の委員について推薦の依頼が来ている。
- ・推薦する委員の決定方法について協議いただきたい。

※協議の結果、依頼のあった附属機関の目的に沿って、関係する部会において委員を選出し、部会での選出をもって、自治協議会としての推薦にすることとした。今後も自治協議会に委員推薦があった場合は、関係する部会から人選することとした。

新潟市犯罪のない安心・安全なまちづくり推進協議会 ⇒ 安心安全部会

新潟市防災会議 ⇒ 安心安全部会

水と土の芸術祭 2018 実行委員会 ⇒ 小林会長（総会1回で終了となるため）

(3) 区自治協議会委員研修会について

○事務局から報告

- ・各区合同の全体委員研修会の日程が決まり、第2回自治協議会で報告する。
- ・全体研修会とは別に、区独自の研修会を年1回実施しているが、今年度の実施内容について意見交換したい。

【主な意見】

- ・第6期の委員研修は区内各地域を回り、地域課題の共有が図られ、有意義な研修だった。委員も変わったため、同様の形で実施してはどうか。
- ・地域に出向くのはよいがマンネリ化するのではないか。委員同士が地域の課題について議論するのをメインにしてはどうか。
- ・昨年度、人口減少対策に向けたワークショップを両川・大江山で実施した。そこを少し深掘りする形で、ワークショップを実施した地区の委員から概要を説明してもらい、その中で地域課題等を意見交換する形にしてはどうか。

●委員意見を踏まえ、両川・大江山で実施したワークショップの内容を軸とした研修とする。詳細については事務局で案を検討する。開催時期は9～10月頃を予定。

3 その他

- ・区教育ミーティングについて、7月の自治協議会前に開催することを確認した。
- ・7月に開催される区自治協議会全体研修会に向けて、新任委員にポロシャツ、ジャンパーを用意することを確認した。